

F SPORT PARTS

MS300-53003
メンバーブレースセット

取付・取扱要領書

この度は F SPORT PARTS メンバーブレースセットをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

本書は本商品の取り付け、取り扱いについての要領と注意事項を記載しております。

取り付け前に必ずお読みのうえ、正しい取り付け、取り扱いを実施してください。

なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

- 本商品は未登録車への取り付けは出来ません、取り付けは車両登録後に行ってください。
- 本商品の取り付け作業・部品交換は、必ず専門の整備工場で行ってください。
- 本商品の取り付け作業・部品交換は、必ず該当車両の修理書（トヨタ自動車(株)発行）に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。

■ 品番・適合車種

品番	車種	備考
MS300-53003	IS '26.01~	

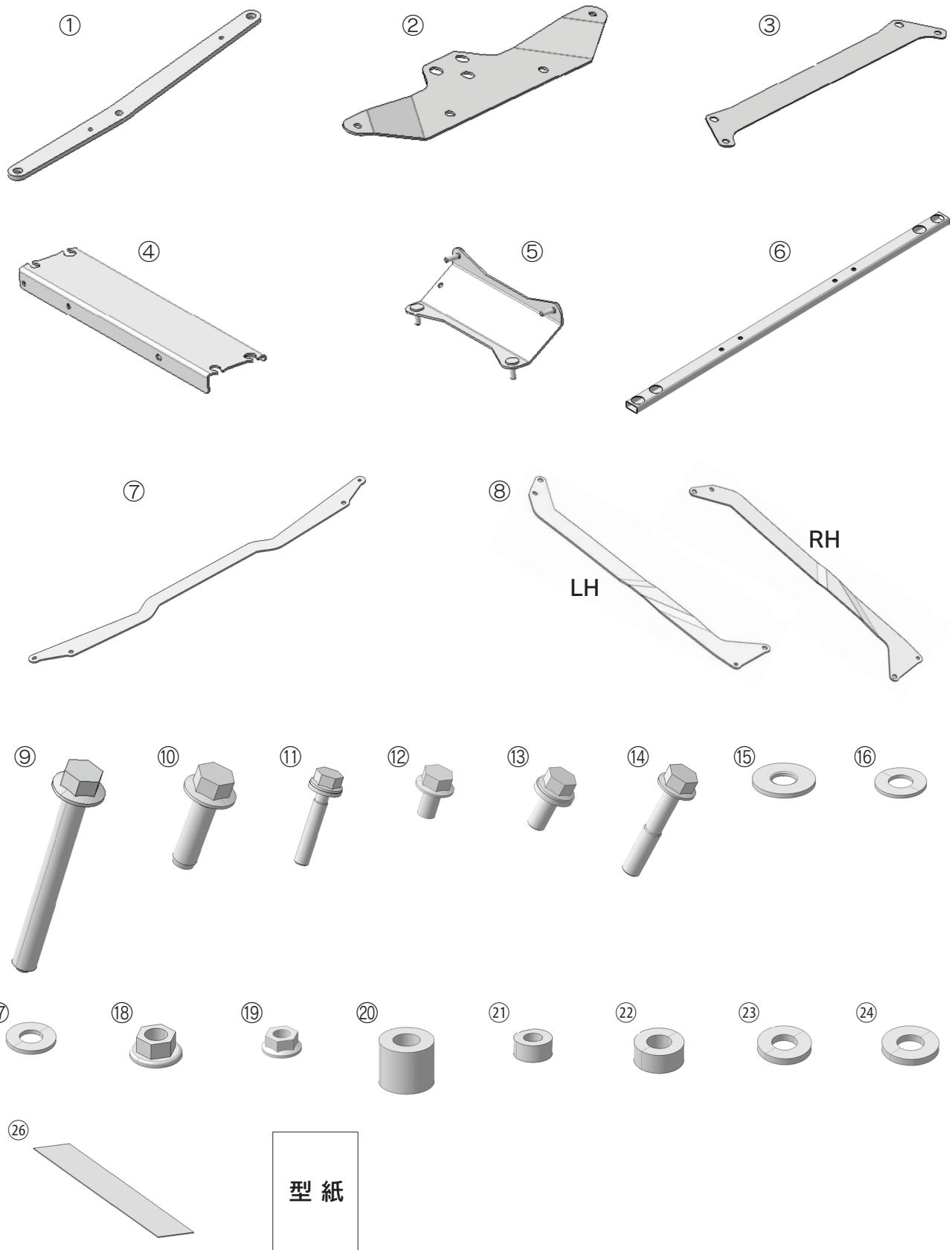
・最新の適合情報は TRD カタログサイトをご覧ください。 <https://www.trdparts.jp/>

■ 構成部品

No.	部品名	数量	備考
①	サスペンションメンバーブレース FR	2	
②	サスペンションメンバーブレースプレート FR	1	
③	クロスメンバー FR LWR	1	
④	エンジンアンダーカバーエアーガイド BKT	1	
⑤	エンジンリヤカバー BKT	1	
⑥	フロアークロスメンバーセンター BKT	1	
⑦	サスペンション LWR センターブレース RR	1	
⑧	サスペンションメンバーブレース RR LWR RH/LH	各1	
⑨	フランジボルト	2	M12×104
⑩	フランジボルト	4	M10×35
⑪	フランジワッシャボルト	2	M6×35
⑫	フランジボルト	4	M8×14
⑬	フランジワッシャボルト	4	M8×20
⑭	フランジボルト	4	M8×45
⑮	ワッシャ	4	D26×d10.3×t1.5
⑯	ワッシャ	2	D22×d10.5×t1.6
⑰	ワッシャ	4	D18×d8.5×t1.6
⑱	フランジナット	2	M8
⑲	フランジナット	2	M6
⑳	スペーサー	2	D30×d15×t25
㉑	スペーサー	2	D16×d8.0×t7.5
㉒	スペーサー	4	D20×d10×t10
㉓	ワッシャ	2	D22×d11×t1.0
㉔	プレートワッシャ	4	D22×d10.5×t3.0
㉕	ラバーシート	3	M12×50
	フロアーボード加工用型紙	1	

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

■ 構成部品図



取り付け上のご注意（取り付け作業者の方へ）

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取り付け作業を行ってください。



この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重傷等を負う可能性がある内容について記載しています。



注意事項を守らないで、誤った取り付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等のおそれがある事を記載しています。



アドバイス

スピーディに安全な作業をしていただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

○ やってはいけないこと

● 必ず行っていただくこと

△警告

- 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故を招くおそれがありますので絶対に行わないでください。
- 本商品の分解・加工は絶対しないで下さい。破損や事故の原因となる場合があります。
- 取り付け作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキがかかるかを確認後行ってください。車両が予期せずに動き、体を挟むなどの重度な事故の原因となります。
- 本商品の取り付け・交換は、該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- 取り付け作業は規定トルクに従って、確実に締め付けてください。締め付けが足らぬと脱落などにより重大な事故や故障を招くおそれがあります。
- 車高を下げた改造を伴う場合、最低地上高90mm(注1)を確保してください。
(注1:車両のホイールベース、オーバーハングの値によって変わる場合があります)
- 車高調整タイプのサスペンションキットを装着した車両で一般公道を走行する場合、路面との干渉にご注意ください。

△注意

- 本商品の交換、取り付け作業は必ず設備の整った専門の整備工場で作業を行ってください。
- 交換の際は、必ず該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項を守って作業を行ってください。
- 本商品を取り付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合がないことを確認してください。取り付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- 本商品の取り付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取り扱いを行ない、同時に取り付け部位を保護材にて養生した上で作業を行ってください。取り付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。
- 取り付け作業は、必ずエンジンが冷えていることを確認してください。エンジンルーム、マフラーが熱いとヤケドをするおそれがあります。
- 取り付け後、本商品と他の部品との干渉を確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となります。
- 本商品装着後に、衝突などの強い衝撃を受けた場合は直ちにご使用を中止してください。取り付け部分や本体に変形や破損、故障が生じる場合があります。必ず、整備工場にて点検を受けてください。
- 本商品取り付け後、走行中に異常な振動や異音を感じたら直ちに安全な場所に停車してください。そのまま走行を続けますと、重大な事故や破損の原因となる場合があります。整備工場にて点検を受けてください。

取り付けが終わったら

- 取り付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- 作業時にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。
- 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。
該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。
- 不具合が発生した場合は、お買い上げいただいた販売店へ至急ご連絡をお願いいたします。



■ 目次

1. 表紙、品番・適合車種、構成部品、構成部品図	1 ~ 3
2. 取り付け上のご注意（取り付け作業者の方へ）	4
3. 目次、取り付けに必要な工具・保護具・消耗品、保証について、取付構成図	5
4. 取付要領、締付けトルク一覧表	5 ~ 12
5. 取付完了後の点検・注意事項	12

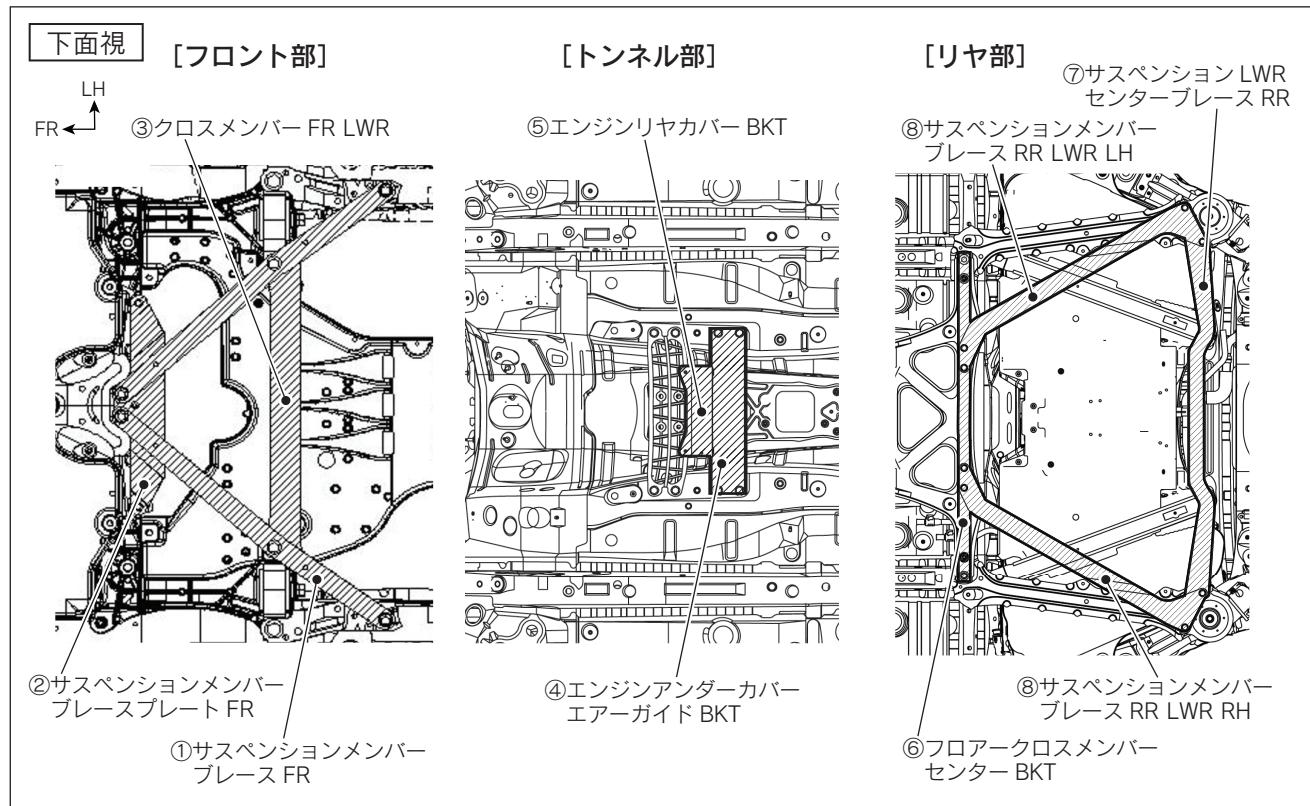
■ 取り付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・一般工具・トルクレンチ・クリップリムーバー
- ・加工用工具（・ハサミ・カッター・エアソーソー・ヤスリ）
- ・保護メガネ・軍手・保護シート・保護テープ・マスキングテープ

■ 保証について

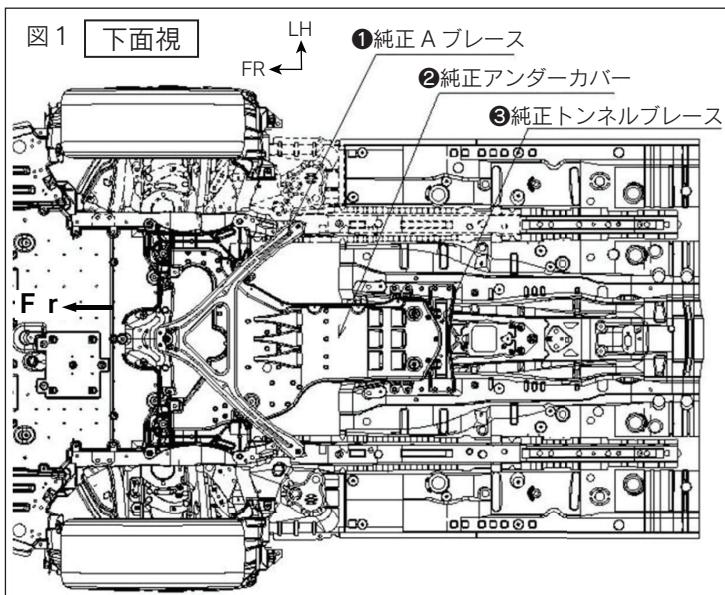
本商品は、3年・60,000Kmの保証を実施致します。
(3年または60,000Km走行時点のいずれか早い方まで)
※保証の詳細は TRD カタログサイト <<https://www.trdparts.jp>>
「保証について」をご覧ください。

■ 取付構成図



■ 取付要領

□ フロントメンバーブレース取付要領

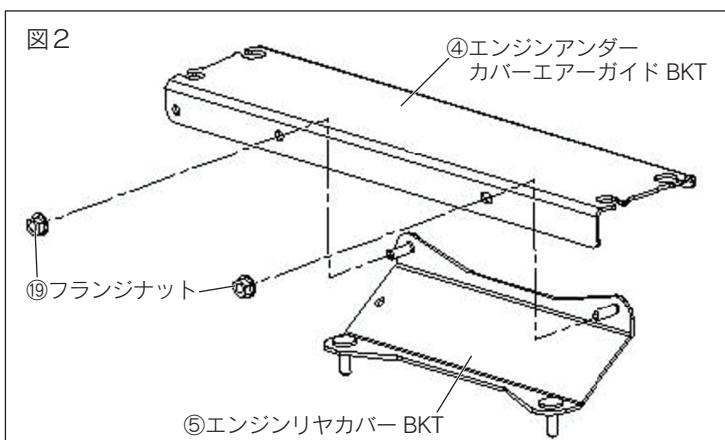


1. 図1のように該当車両の修理書に従い、車両下面の図示車両部品を取り外す。

①純正Aブレース、②純正アンダーカバー、③純正トンネルブレースの順に取り外す。

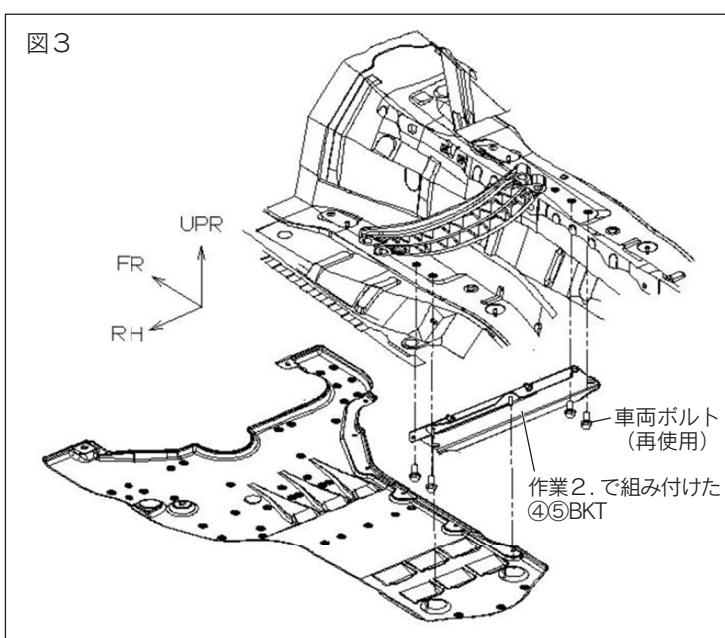
△注意：取り外した車両ボルトは再使用しますので、無くさないよう必ず保管してください。

△注意：取り外した純正Aブレースとトンネルブレースは再使用しません。



2. 図2のように④エンジンアンダーカバーエアーガイドBKTと⑤エンジンリヤカバーカバーBKTを⑯フランジナットで固定する。

⑯フランジナット (M6)
締め付けトルク : 8.0 N·m



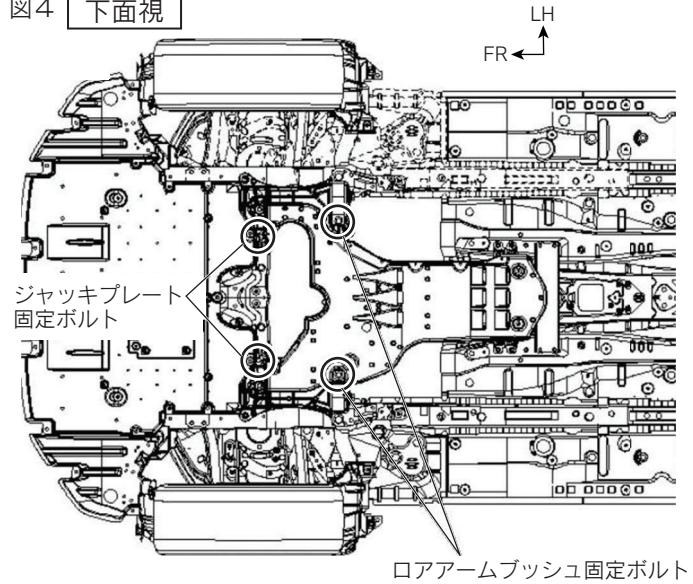
3. 図3のように作業2.で組み付けた④エンジンアンダーカバーエアーガイドBKTと⑤エンジンリヤカバーカバーBKTを作業1.で取り外した車両ボルトを再使用して固定する。

車両ボルト (再使用)
締め付けトルク : 26.0 N·m

△注意：純正アンダーカバーの復元作業は、該当車両の修理書に従ってください。

△注意：⑤エンジンリヤカバーカバーBKTを車両前方に向けて取り付けてください。

図4 下面視



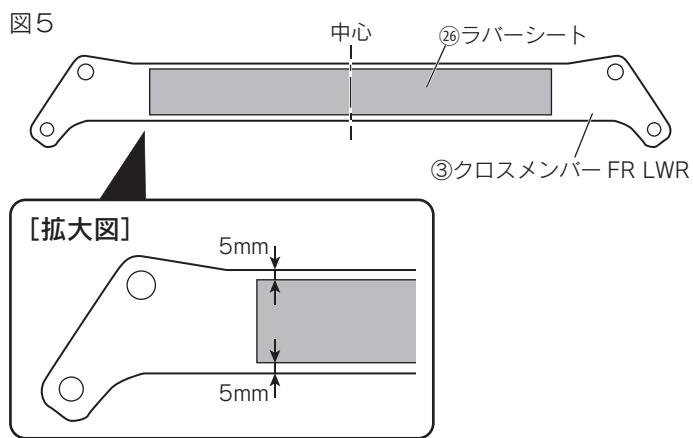
4. 図4のように図示車両ボルトを取り外す。

- ・ロアアームブッシュ固定ボルト：2箇所
- ・ジャッキプレート固定ボルト：2箇所

△注意：ロアアームブッシュ固定ボルトの受け側ナットは再使用しますので無くさないよう必ず保管してください。

△注意：取り外した車両ボルトは再使用しません。

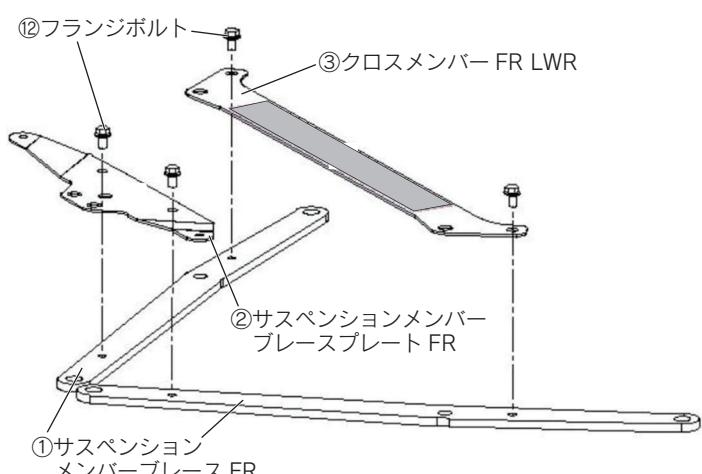
図5



5. 図5のように③クロスメンバーFR LWR 中央に②ラバーシートから離型紙を剥がして貼り付ける。

△注意：③クロスメンバーFR LWR の中央に貼り付けてください。

図6



※組み付けた部品は「フロントメンバーブレースASSY」と称す。

6. 図6のように構成品①サスペンションメンバーブレースFR、②サスペンションメンバーブレースプレートFR、③クロスメンバーFR LWR を⑫フランジボルトで固定する。
※以下、フロントメンバーブレースASSY

△注意：③クロスメンバーFR LWR は②ラバーシートを貼り付けた面が上向きになるよう組み付けてください。

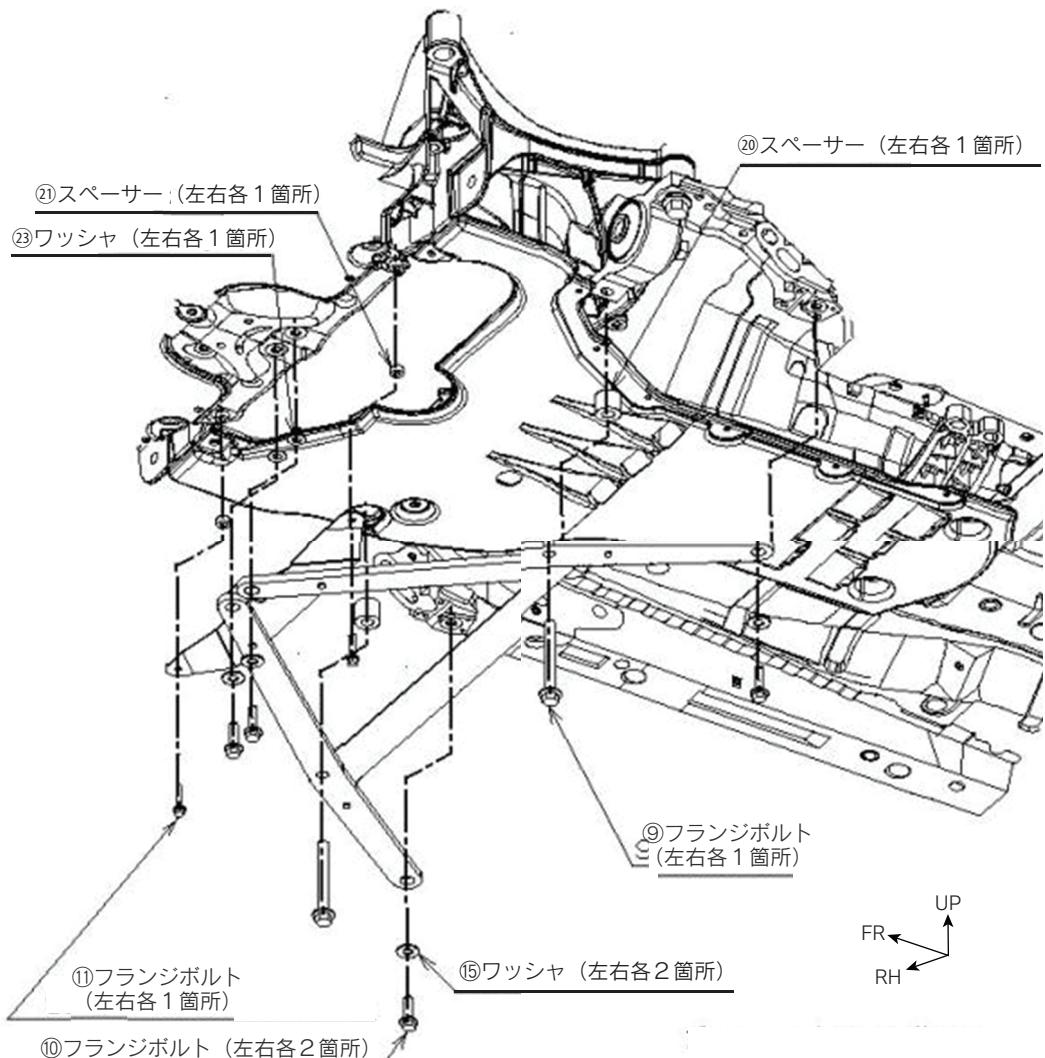
⑫フランジボルト (M8×14)
締め付けトルク：20.0 N·m



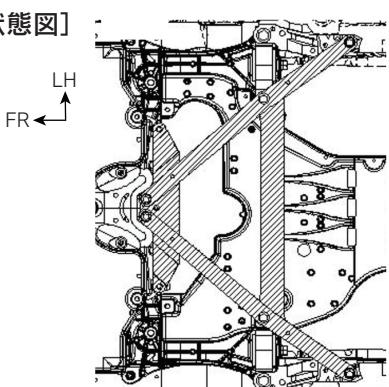
7. 図7のようにフロントメンバーブレース ASSY を車両に取り付ける。

- ・フロントメンバーブレース ASSY 中間横バー締結穴に⑨フランジボルトを挿入し、ブレースとメンバー間に⑩スペーサーを入れて仮締めする。
- ・フロントメンバーブレース ASSY の先端部2箇所と後端部左右2箇所に⑩フランジボルト、⑯ワッシャで仮締めする。その際、先端部2箇所はブレースと車両メンバーの間に⑰ワッシャを入れる。
- ・前側の横バー両端下側から⑪フランジワッシャボルトを挿入し、ブレースと車両メンバーの間に⑫スペーサーを入れて仮締めする。

図7



[組付状態図]



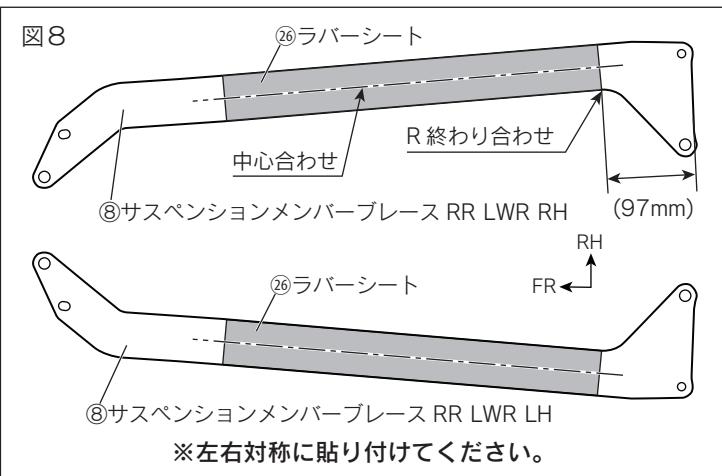
※ここでは各締結部を本締めしないでください。
本締めはリヤブレース取り付け後の作業となります。

△注意: ⑨フランジボルトをブッシュブラケットに入れる際、受け側のナットを手で押さえながら入れてください。

□ リヤメンバーブレース取付要領

1. 該当車両の修理書に従い、車両からリヤフロアーボード SUB-ASSY No.1、No.2を取り外す。

△注意：取り外した車両スクリュー、クリップ等はトロは再使用しますので、無くさないよう必ず保管してください。

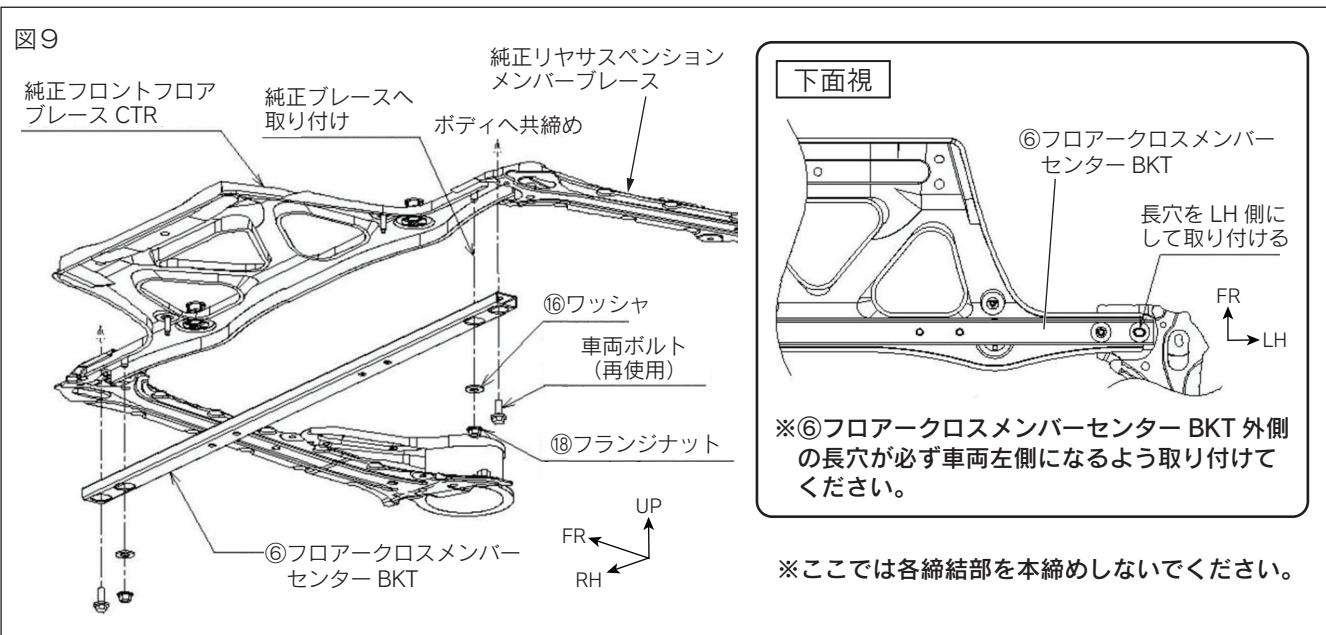


2. 図8のように⑧サスペンションメンバーブレース RR LWR RH/LH に⑥ラバーシートから離型紙を剥がして貼り付ける。

△注意：R 終わりに合わせ、製品中央からみ出しの無いよう貼り付けてください。

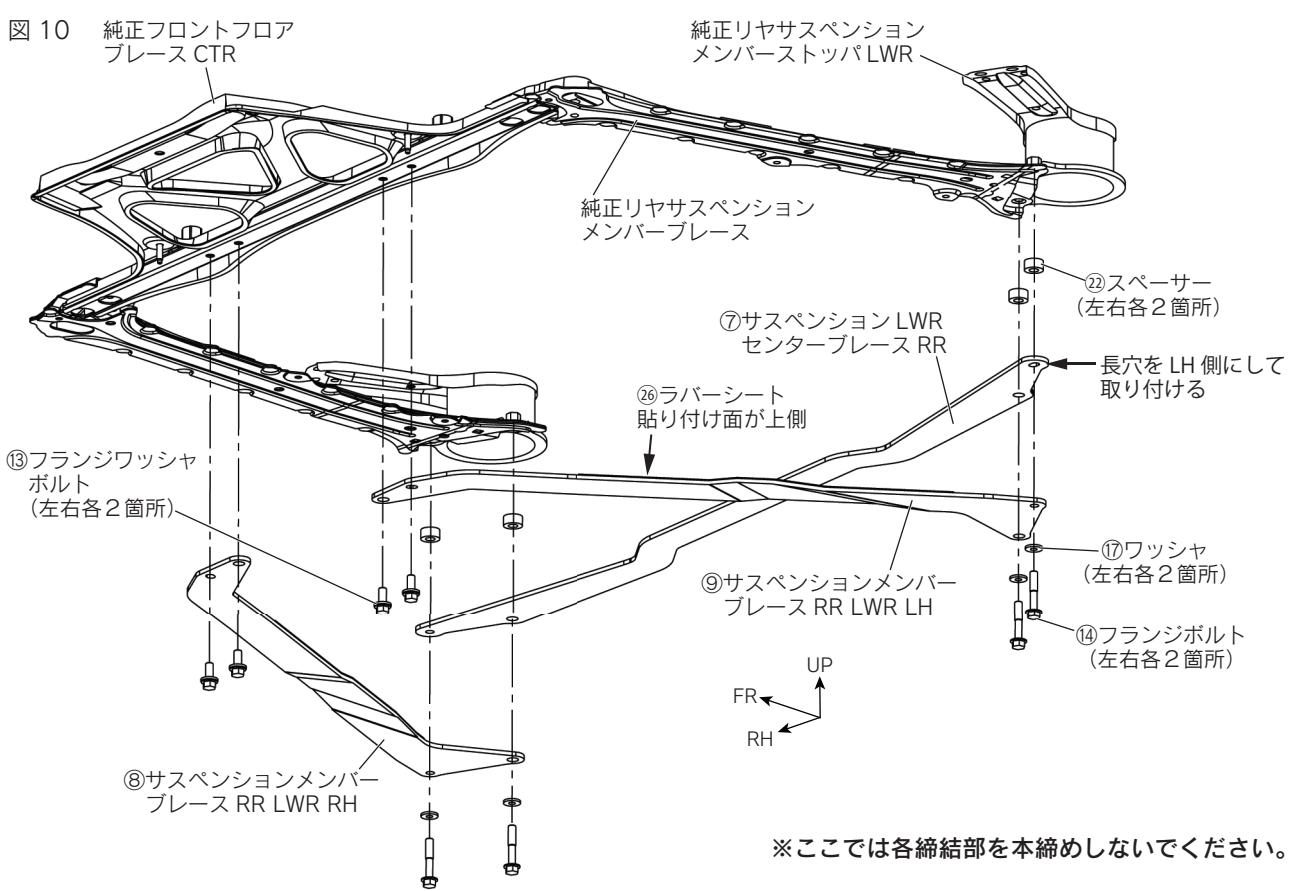
3. 図9のように⑥フロアークロスマンバーセンター BKT を車両に取り付ける。

- ・純正フロントフロアブレース CTR と純正リヤサスペンションメンバーブレース左右先端の車両ボルト、ナットを取り外す。
 - ・取り外したボルト穴とスタッドボルトを利用して⑥フロアークロスマンバーセンター BKT を取り付ける。
- ※⑥フロアークロスマンバーセンター BKT 取り付けの際、両端のボルトは再使用、内側のナットは⑮フランジナット、⑯ワッシャで仮締めする。(下面視図参照)



4. 図 10 のように⑦サスペンションLWR センターブレース RR と⑧サスペンションメンバーブレース RR LWR RH/LH を車両に取り付ける。

- ・純正リヤサスペンションメンバーブレース（リヤ側）の車両ボルトを左右各2箇所取り外す。
- ・先に取り付けた⑥フロアーアクロスマンバーセンター BKT に⑧サスペンションメンバーブレース RR LWR RH/LH の前側を⑬フランジワッシャボルトで左右各2箇所仮締めする。
- ・純正リヤサスペンションメンバーブレースと⑧サスペンションメンバーブレース RR LWR RH/LH の間に⑦サスペンション LWR センターブレース RR を挟み込むようにセットする。
- ⑦サスペンション LWR センターブレース RR の上側に⑫スペーサーを入れ、⑭フランジボルト、
⑯ワッシャを純正リヤサスペンションメンバーストッパ LWR に仮締めする。

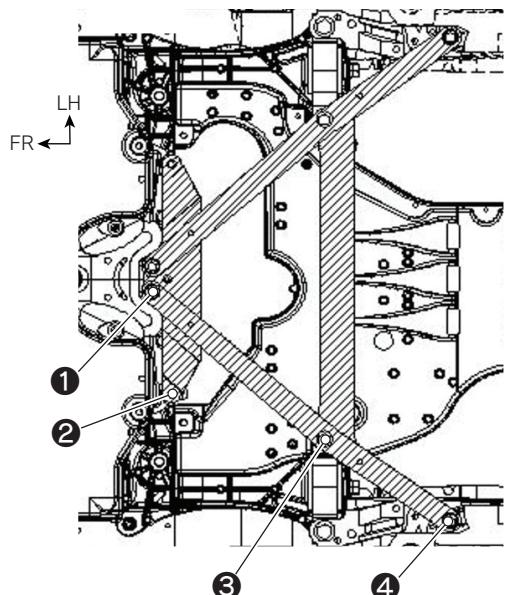


□ フロント / リヤメンバーブレース締結部本締め

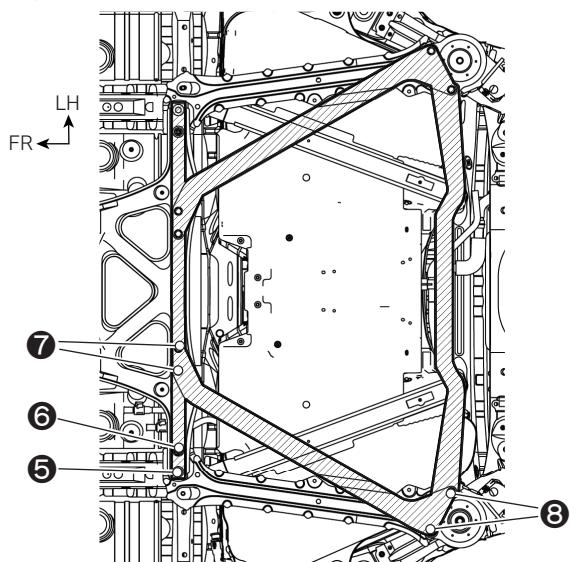
1. 図 11 のように車両を作業ピットまたは乗り上げ式プレートリフトに移動し、サスペンションに車両の荷重が掛かっている状態（1G 状態）にして各部の仮締めしたボルト部、ナットを指定トルクで本締めする。

図 11 下面図 ※左右同様

[フロント]



[リヤ]

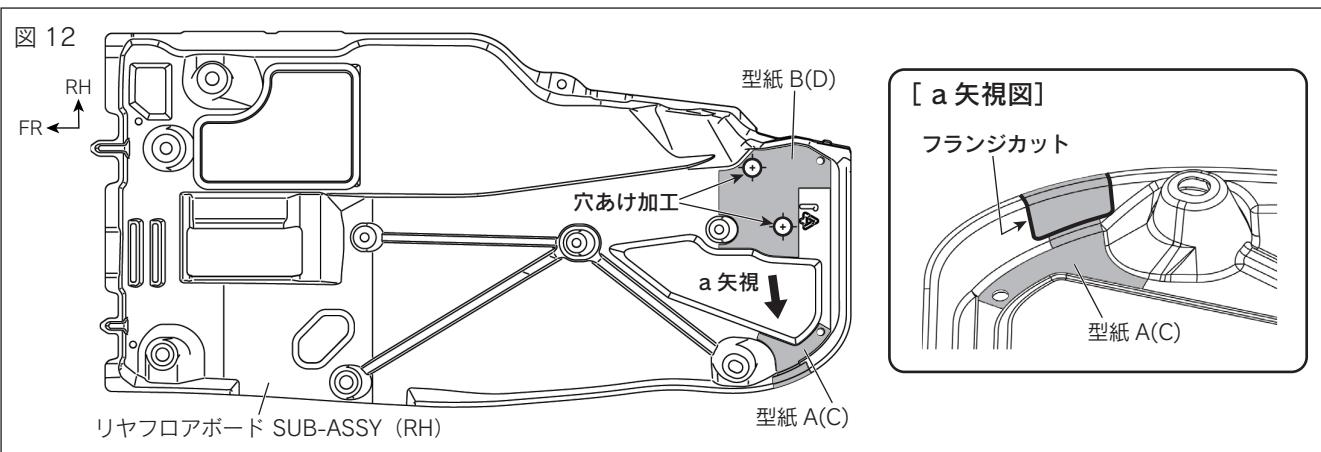


■ 締付けトルク一覧表

	取付部位	構成部品 No. (サイズ)	締付けトルク	□
< フロント >	SECTION①	⑩フランジボルト (M10×35)	52.0N·m	<input type="checkbox"/>
	SECTION②	⑪フランジワッシャボルト (M6×35)	6.0N·m	<input type="checkbox"/>
	SECTION③	⑨フランジボルト (M12×104)	86.0N·m	<input type="checkbox"/>
	SECTION④	⑩フランジボルト (M10×35)	52.0N·m	<input type="checkbox"/>
< リヤ >	SECTION⑤	車両ボルト (再使用)	19.0N·m	<input type="checkbox"/>
	SECTION⑥	⑯フランジナット (M8)	19.0N·m	<input type="checkbox"/>
	SECTION⑦	⑬フランジワッシャボルト (M8×20)	19.0N·m	<input type="checkbox"/>
	SECTION⑧	⑭フランジボルト (M8×45)	19.0N·m	<input type="checkbox"/>

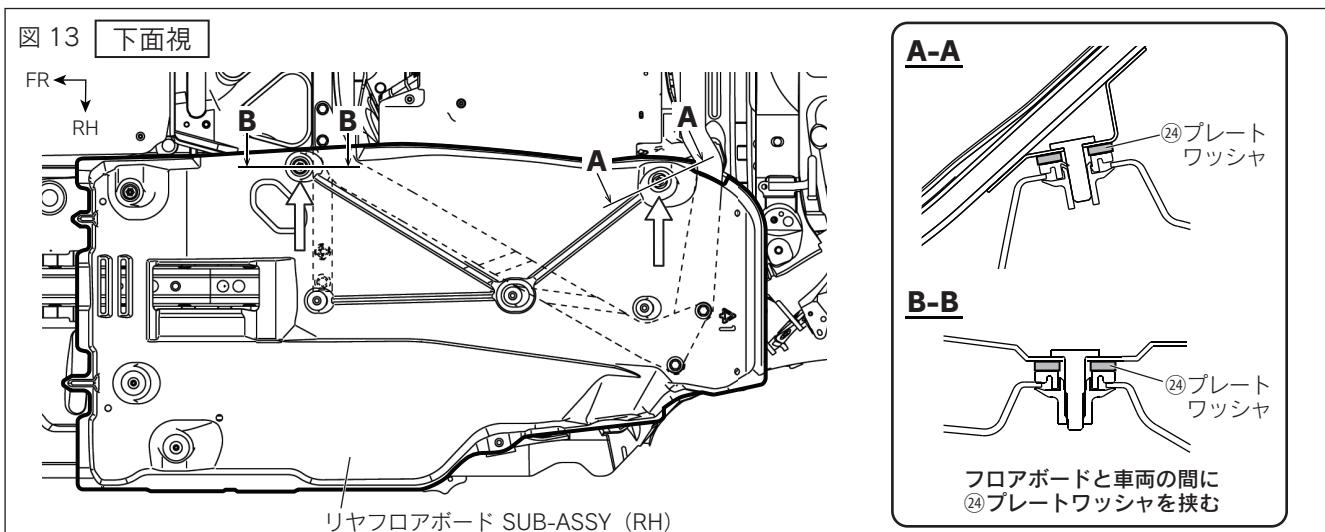
□ リヤフロアボード SUB-ASSY の加工

- 図 12 のように9ページ 作業 1. で取り外したリヤフロアボード SUB-ASSY の内側（図は RH）に型紙をあて、型紙の指示に従いフランジのカット、穴あけ加工をする。



△注意：図は RH 側を示しています。LH 側は型紙を変えて同様に実施してください。

- 図 13 のように加工したリヤフロアボード SUB-ASSY (RH/LH) を車両に取り付ける。
その際、 部分 2箇所は車両とフロアボードの間に②⁹プレートワッシャを入れて取り付ける。



👉 アドバイス：アンダーカバーの切除加工部がメンバーブレースと干渉する場合は、切除部を適宜切り増してください。

- 全ての部品を取り付け、リヤフロアボード SUB-ASSY 復元後、構成部品に余りがないことを確認する。

■ 取付完了後の点検・注意事項

- 取り付け後数キロの走行を行い、各部に干渉が無いこと、異音等がないことを確認してください。
- 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。
該当車両の修理書（トヨタ自動車(株)発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。
- 装着後は、定期的（定期点検時等）に取り付け部に緩みなどが無いことを点検してください。

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント
TRD 商品問い合わせ窓口
TEL:050-3161-2121
<https://www.trdparts.jp/>

MS300-53003-A00

